

「PF ニュース」からのお知らせ

平成 24 年度からの PF-UA の発足に伴い、PF ニュースはウェブが主体となりましたが、引き続きご愛読を賜り感謝致します。今後も新しい企画記事の連載など誌面の充実につとめ、PF ニュースをより魅力あるものにしていきます。PF ニュースウェブページには、冊子版では白黒となっている図等もオリジナルのカラーのものを掲載しています。ウェブ版もお楽しみ頂ければと思います。

ウェブ掲載時にはメールでお知らせするシステムも運用しています。希望される方は、どうぞご登録下さい。PF ニュースウェブページにフォームを掲載しています。

PF ニュース編集委員一同

投稿のお願い

【最近の研究から】

PF で行われた実験、研究の成果をお寄せ下さい。

【建設・改造ビームラインを使って】

特にビームラインの改良点、他のビームラインとの比較、要望等を是非お聞かせ下さい。

【ユーザーとスタッフの広場】

PF での実験の成果等が認められ受賞された方、海外放射光施設に滞在、訪問された方、国際会議等に参加された方、修士論文等、どうぞご投稿下さい。また PF に対するご意見等がありましたら是非ご投書下さい。

詳細は事務局または PF ニュース HP をご覧下さい。

宛 先

〒 305-0801 茨城県つくば市大穂 1-1
高エネルギー加速器研究機構
物質構造科学研究所 放射光実験施設内
PF ニュース編集委員会事務局
TEL : 029-864-5196 FAX : 029-864-3202
Email : pf-news@pfqst.kek.jp
URL : <https://www.2.kek.jp/imss/pf/pfnews/>

編集後記

新年度を迎え始まった新生活、皆様いかがお過ごしでしょうか？コロナウイルス感染症も落ち着きをみせ、町にも大学にも活気が戻ってきました。私自身、学会などで現地参加することも増え、直接会って話すことの重要性と喜びを再認識しています。

さて、編集委員 2 年目の私ですが、この度はじめて後記を担当することになりました。何を書いて良いか迷っていた時に、ChatGPT が朝のニュースで取り上げられていました。そこで、流行り物に疎い私ですが ChatGPT に「科学雑誌の編集後記を書いて」と聞いてみました。返ってきた答えはまるでプロの編集者が書いたようによくできていて、「ウェアラブルデバイスを活用した医療技術の進展によって、より多くの人々が健康的な生活を送ることができるよう編集部も注目しています」と結ばれていました。このような新たなツールは人々の生活を便利にする一方で、考える力を損なうのではないかという危惧もあります。ChatGPT 曰く、「ChatGPT は人の思考力を損なうものでなく、人々がより効率的に情報を収集、分析し、自己表現することを可能にするツール」とのことです。うーん、よくできている。4 月から始まる新年度、読者の皆様には、新しい環境で、新しいツールを駆使し、実りある一年を過ごしていただきたいと願っています。(S.S.)

* 2023 年度 PF ニュース編集委員 *

| | | | | |
|------|-------|-----------------|-------|---------------|
| 委員長 | 松垣 直宏 | 物質構造科学研究所 | | |
| 副委員長 | 加藤有香子 | 産業技術総合研究所 | | |
| 委員 | 宇佐美徳子 | 物質構造科学研究所 | 小澤 健一 | 物質構造科学研究所 |
| | 坂本 祥哉 | 東京大学物性研究所 | 佐賀山 基 | 物質構造科学研究所 |
| | 篠崎 彩子 | 北海道大学大学院理学研究院 | 高木 宏之 | 加速器研究施設 |
| | 高橋 真 | JFE テクノリサーチ株式会社 | 永田 隆平 | 東京大学大学院理学系研究科 |
| | 長谷川慎吾 | 横浜国立大学 大学院工学研究院 | 引田 理英 | 物質構造科学研究所 |
| | 菱田 真史 | 東京理科大学理学部第一部化学科 | 平川 力 | 産業技術総合研究所 |
| | 望月 出海 | 物質構造科学研究所 | 山下 翔平 | 物質構造科学研究所 |
| 事務局 | 高橋 良美 | 物質構造科学研究所 | | |